

令和4年度 自己評価・施設関係者評価表

幼保連携型認定こども園 あけぼのこども園

令和4年11月7日まで提出

1. 本園の教育・保育目標

1. 挨拶返事のできる子

2. ごめんなさい・ありがとうが素直に言える子

3. 迷惑をかけない子

○人間形成の幹となる幼児期の大切な時期に、「遊び」を通して様々なことを学び主体的に望ましい未来を作り出す基礎を培う教育・保育を提供します。

○あけぼのこども園では、色々な体験を通して「聞く」「見る」「考える」「話す」ことがしっかりできるよう、これまで以上に体験の選択肢を提供し、子どもたち一人ひとりの個性を引き出していきます。

2. 本年度に取り組む重点事項

保育所から幼保連携型認定こども園に移行し、今年で3年目を迎えております。

◎教育・保育並びに特別事業の積極的な展開と内容の充実

◎教育・保育要領に基づいた教育・保育の展開

◎地域・学校等との交流事業推進

3. 評価項目の達成及び取り組み内容

評価項目	取組内容	職員による自己評価			施設関係者評価			
		A	B	C	A	B	C	無回答
幼保連携型認定こども園についての理解	幼保連携型認定こども園についての法令を知っているか。	18	5	0	6	6	0	0
	保育所と幼保連携型認定こども園の違いを理解し、保護者。来園者に分かりやすく説明することができるか。	14	9	0	8	4	0	0
保育理念・保育・教育目標の理解と説明	本園の理念・目標を理解し、保護者・来園者等に分かりやすく説明できるか	16	7	0	12	0	0	0

幼保連携型認定こども園教育・保育要領についての理解	教育・保育を展開するにあたり園児の発達の連続性を考慮し、園児一人ひとりの状況に応じた教育・保育課程を展開しているか	16	7	0	12	0	0	0
療育支援の理解と取組	特別な支援の必要な子どもへの個別指導計画を作成し、発達支援をしているか	13	10	0	7	2	0	3
	臨床発達心理士、関係機関と連携し保育に取り組むともに保護者の気持ちを受け止め寄り添っているか	14	9	0	7	1	0	4
保健・安全管理について	学校保健法を把握し園児の健康についての狙い・内容を理解しているか	20	3	0	11	0	0	1
	事故予防・救急処置・火災・地震・不審者侵入等に臨機応変に対応できるか	20	3	0	10	2	0	0
職員面の連携について	担任外保育教諭間の連携、他職種職員との連携ができていますか	19	4	0	10	1	0	1
	各クラス間、事務所への報告・連絡・相談(報連相)ができていますか	21	2	0	11	0	0	1
研修について	園で定めた園内外の研修に意欲的に参加し、園の保育に還元しているか	12	11	0	7	3	0	2
	自己が成長するために進んで自主研修に参加しているか	9	14	0	5	3	0	4
保護者との連携について	連絡帳のみに頼らず、登降園時のわずかな時間でもコミュニケーションを取る努力をしているか	21	2	0	11	1	0	0
	懇談会や保護者面談を通して保護者の子育て感を聞き取り、連携して子育てにあたっ	19	4	0	8	2	0	2

	ているか							
	教育・保育事業についてアンケートを実施し、保護者意見や園に対しての満足度を調査しているか	12	11	0	7	2	0	3
地域子育て支援について	地域との交流に意義を感じ積極的に取り組んでいるか	13	10	0	9	2	0	1
	地域における子育て家庭に心を寄せ気軽に立寄る雰囲気があるか(ひろばを含む)	15	8	0	10	2	0	0
小学校との連携について	小学校との接続について教育課程に盛り込まれているか	15	8	0	10	1	0	1
	円滑な接続のために小学校の授業参観、懇談会・交流・職員の研修、園訪問を実施しているか	16	7	0	5	4	0	3
合 計		303	134	0	166	36	0	26
		69.3 %	30.6 %	0 %	72.8 %	15.7 %	0 %	11.4 %

4. 総合的な評価結果及び総評（自己評価欄については多数評価を記入しました）

結 果	総 評
<p style="text-align: center;">A</p> <p>(多数評価点)</p>	<p>新型コロナウイルスの影響により、今年度もまた予定していた行事等の自粛や縮小があり、特に主要行事とされる運動会やお遊戯会、参観日においては、保護者の人数制限を設けての開催となりましたが、保護者各位のご理解とご協力のもと無事に終えることができました。</p> <p>今回、保護者からの意見の中に「玄関対応がとっても良くて、びっくりしています。担任の先生だけでなく他の先生からも我が子のこども園の様子などお話しいただいたりして、本当によく気にかけてもらい、感謝の気持ちで寄せ書きさせていただきました。</p> <p>改めて、保護者からのコメントに対しては、日常日々のコミュニケーション保護者とのふれあいが、いかに貴重で大切かを痛感させられた思いです。</p> <p>評価を数字で見たとき、回答された約7割の方はAの達成されているに○が付いており、高評価をいただいていると判断いたしました。心より感謝申し上げます。今後も子どもたちの健やかな成長に携わる者として、自己研鑽に努め、向上心をもって教育・保育に取り組み、職員一丸となって頑張っていきたいと思っております。</p>

【3.4の評価基準】 A…達成されている B…取り組んでいるがまだ不十分 C…全くできていない

【職員による自己評価】 勤務職員全職員(計23名) 園長・副園長は除く

【施設関係者評価】 保護者の代表及び地域の代表 (計12名)